

# 第19回 大阪南医療センター 免疫アレルギー疾患交流会

## 膠原病 そこが知りたい

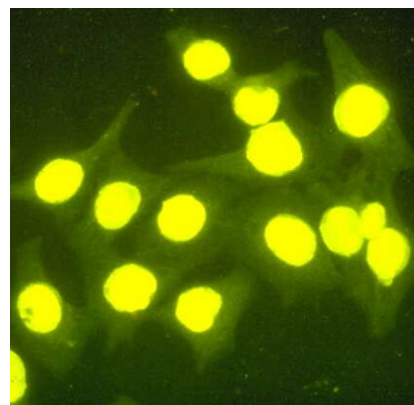
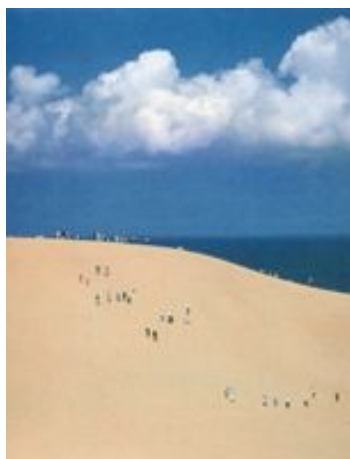
講演 アレルギー科医員 原田芳徳先生

膠原病になると、本来、外敵から自分を守る働きをする免疫システムが、自分自身を攻撃して、発熱・皮疹・関節炎・筋炎・腎炎・間質性肺炎などの様々な症状が生じます。

膠原病はなぜ起こるのか？発症したら、どう治療するのか？薬とどう付き合うのか？

医療費が高くかかるのではないのか？日常生活では、何に気をつければいいのか？

疑問・質問・意見なんでもけっこうです。あなたの積極的な参加をお待ちしています。



日時：平成19年11月29日(木) 14:00~15:30

場所：大阪南医療センター 免疫疾患医療研修センター 研修室

この交流会は、

アレルギー疾患(じんましん、アトピー性皮膚炎、食物アレルギー、花粉症、気管支喘息など)・

免疫疾患(関節リウマチ、全身性エリテマトーデスなど)の患者様やその御家族および

これらの疾患に関心をお持ちの方と医療スタッフが身近に交流を持ち、

広く知識や情報を共有する機会を提供します。

**どなたでも自由に参加できます(無料)。**